

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 スマートフォン(スマホ)・ネット依存の防止策を(40分)</p> <p>近年、電車の中の光景は一昔前とは一変した。大半の乗客がスマートフォン(スマホ)などの携帯ネット端末をいじっている。時に横目で覗いてみると、立派な身なりの紳士や淑女が、ゲームに夢中になっていたりする。</p> <p>むろん、こうした光景は電車の中だけではない。レストランでの食事中や授業参観中の保護者、家庭で赤ちゃんをあやしている若い母親など、ありとあらゆる場所で日本人はネットの世界にハマっている。</p> <p>確かに、タブレットやスマホなどのネット端末の普及は、様々な経済活動、災害時の情報伝達や医療情報の広域化、そして高齢者や過疎地の人々の情報連絡手段などの分野で、大きな恩恵をもたらしてきたと言える。</p> <p>問題は、このネット端末の普及が、特に子供たちに及ぼしている「負の影響」である。出会い系サイトによる性暴力被害や学校裏サイトによるネットいじめはもとより SNS による人間関係のストレスやトラブルや画像を含む個人情報の流失と拡散等々、まさに常軌を逸した危険な罠に子供たちは日常的に巻き込まれている。</p> <p>こうした中で現在、中高生に広がる「ネット依存」に世の関心が集まっている。</p> <p>市立小中学校におけるネット依存の防止策で本市が執りえる対策について伺います。</p> <p>(1) 市立中学校におけるスマホの所有状況について</p> <p>(2) スマホ・ネットの使用制限や校内規則について</p> <p>(3) 今までのスマホ使用上などのトラブルについて</p> <p>(4) 今後の使用における規正・指導について</p> <p>(5) 条例による規制について</p>	<p>市長 教育委員会委員長</p>